活動3年目 一 できることから実行 一

氏名: 洲本市地域おこし協力隊

武藤 寛美

所属: 農政課

1. プロフィール

●移住元:埼玉県さいたま市

⑩活動開始日:令和4年5月1日

(活動期間2年5カ月)



主たる活動内容:

- ・高田屋嘉兵衛公園ECサイト運営、販売拡大 ・特産品開発およびPR活動
- •地域活動

2. 洲本市の現状と課題

「ウェルネスパーク五色」の施設が持つポテンシャルは高い。残念ながら、活用しきれていない。

日本茜、綿花、野草など興味がある方が多数いるにも関わらず気軽に参加できる講座が開催されていない。

小さな積み重ね できる範囲で、できることから実行









3. 活動の状況 (高田屋嘉兵衛公園関連)

EC 運営

楽天市場「Takataya淡路島洲本」

https://www.rakuten.co.jp/takayatya-awaji/

モンベル「フレンドマーケット」

https://webshop.montbell.jp/goods/list.php?categ ory=7032425

商品登録、調達、梱包、発送業務

7月オンラインイベント参加モンベル「フレンドフェア」

【販促】ご当地クイズ・プレゼント企画に参加

クイズ内容発案:ウェルネスパーク五色内では、一年 を通してガラス温室内である植物を栽培し、販売して います。何の植物を栽培しているでしょうか。

4択(洋ラン、玉ねぎ、バラ、菜の花)

プレゼント名:高田屋嘉兵衛顕彰館ペア入場券とオリジナル手ぬぐい

マーケティング業務

ウェルネスパーク五色販促チーム勉強会にて、今後の施設運営に活かせる情報をリストアップ、提案。

敷地内農園にて栽培収穫された 玉ねぎを モンベルECサイトにて販売開始

商品掲載提案企画から、文章作成、掲載手続きまで行う。度重なる洋ランセンタースタッフとの確認、校正の後、掲載に至る。

日頃、農家さんとの交流により、美味しい玉ねぎの食べ方を教わったレシピを販売サイトにて紹介。

道の駅運営に繋げる活動

3. 活動の状況 (特産品販売、北前船関連)

特産品販売		
洲本港 淡路島観光協会 売店	▶高田屋嘉兵衛翁オリジナル 商品	深日港ライナー運航日のみ 販売中
イベント出店 深日港ミサキノ あそびば	▶玉ねぎ詰め放題 ▶昨年来場者よりリクエストが あったホワイトコーン販売	完売御礼
北前船関連		
北前船フェア 寄港地 赤穂市坂越	▶坂越の牡蠣 ▶奥藤酒造の利き酒	2024年12月7日土曜、 12月14日土曜、昼夜開催 ウェルネスパーク五色 浜千鳥レストラン・野外テラス











3. 活動の状況 (日本茜、野草関連)

昨年、ウェルネスパーク五色、三熊山にある淡路島野生植物保護園に先山産日本茜の挿し芽で増やした日本茜を移植。野生植物保護園には、年に数回観察および園内の手入れに行く。

※今年4月より、「淡路島の自然を愛する会」解散により、 「三熊山の自然を愛する会」が野生植物保護園を管理。







4. 活動の実績、効果 (高田屋嘉兵衛公園施設)

「7月中国からの小中高生34人+引率者2日間滞在」 プログラム企画、関係者との調整、当日のアテンド 五色地域ならではの日本文化体験をアレンジすることができ 地域の方々のご協力のもと、施設を存分に活用できた。

【夢工房】 うどん作り、おむすび作り体験 はじめてのホワイトコーン試食

【高田屋嘉兵衛翁】 高田屋音頭、高田屋太皷 ねじり鉢巻き

【ロッジ宿泊】 布団、押入れ、BBQ









4. 活動の実績、効果 (日本茜、綿花関連)

先山産野生日本茜の2年目

地植えの時期を逃し、プランター栽培2年目。 猛暑により枯れてしまったプランターもある中 スクスク育つ日本茜もあり、来年の収穫、 商品化へ。 「育てる」 第一段階を自ら体験 商品化を目指す

理解する・触れる 機会を作る コトが優先 啓蒙活動・ファン獲得

3回シリーズ綿花講座終了

綿花の歴史、紡ぎ方、自分で紡いだ綿花を使用してのカギ編み、織り機でクロスの編み方を習得する講座を開催。

講座内容、ターゲット層など事業としての可能性を検証することができた。









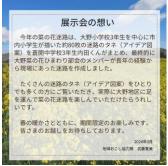
4. 活動実績·効果(地域活動)

菜の花迷路 迷路のタネ(迷路図案)の展示会企画実施

開催PR

菜の花迷路実施期間中に、市役所ホールにて展示





いずみ会 こども園おおの たけのこ掘り&たけのこクッキング実施

地産地消

大野地区の「迷路」と「たけのこ」と「なたね油」を横断体験学習







4. 活動実績·効果(地域活動)

いずみ会 公民館コラボ事業 フレイル予防クッキング実施

実施調整

準備から実施まで





台北故宮博物院元研究員による文化講座実施

企画講座

地域住民の知的好奇心を満たす講座開催







5. 卒隊後について

企画開発した商品を紹介、販売ECサイトを構築 →販売開始

淡路島イメージ インク

- 淡路島彩洋墨
- ・ インク壺

高田屋嘉兵衛 オリジナル商品

- 手ぬぐい
- マスキングテープ
- ハートでつな がるポーチ

淡路島農産物

- 玉ねぎ
- 柑橘類



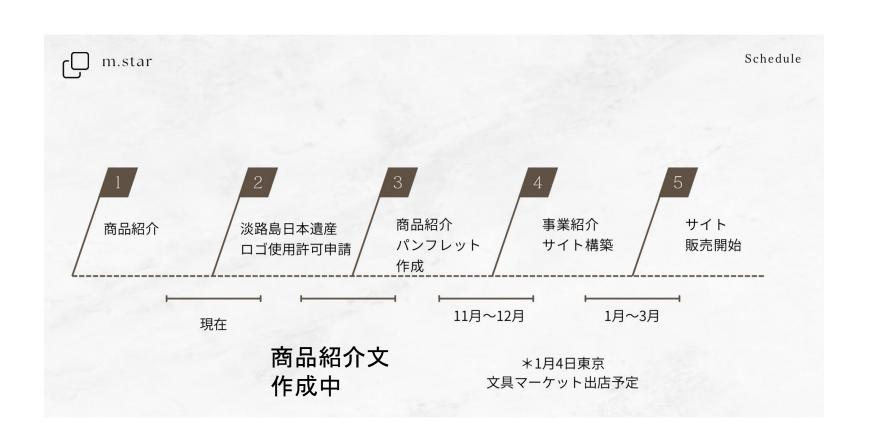






5. 卒隊後について

令和6年度「淡路島彩洋墨」正式販売スケジュール



6. 最後に

● 自身が考える地域おこし協力隊の意義とは?

新しい学びの機会 「学ぶこと」と「自分の引き出しにあるもの」とを掛け合わせ

──また、洲本市地域おこし協力隊の魅力は?

全国区においても注目の淡路島で 「街」と「田舎」の両方を楽しめる環境で 活動できること



6. 担当者からのコメント

- ☑ 隊員の任期も残すところ約半年となり、卒隊後を見据えた 活動が徐々に形になってきている。また、今年度はウェル ネスパーク五色販促チームでマーケティング調査を担うな ど強みを活かした活動ができている。
- ☑ 武藤隊員の「小さな積み重ね」、「できることから実行」という取り組み姿勢が徐々に成果を出し、特に北前船関連のイベント等は今後のウェルネスパーク五色のコンテンツの柱の一つになることが期待される。